

Chœur  
Rechant

# クール・ルシャン 第7回演奏会

2007年6月2日(土) 14:00 開演  
市川市文化会館小ホール  
後援 千葉県合唱連盟 市川市合唱連盟

## ごあいさつ Greeting

代表 井桁 嘉一

本日はお忙しいところ、ご来場いただきまして誠にありがとうございます。クール・ルシャンは創立9年を迎えました。ルシャンとは、返り歌を意味する音楽形式の一つです。ルネサンスから現代曲まで新しいレパートリーに挑戦しながら、つねに基本や原点に立ち返る姿勢を忘れずにいたいと思いつながりながら活動してまいりました。

2003年までは、年に1回の演奏会が活動の中心でしたが、現在は、市川市民合唱祭、千葉県合唱祭、千葉県合唱コンクールへの出場を組み入れ、活動の幅を広げつつあります。演奏会も今回で7回目を迎えます。練習の中心となっている市川では、初めての演奏会です。創立以来の指揮者・大場点の名にちなんで、私達の歌声が皆様の心に、小さくてもあたたかい灯を点すことができたら幸いです。

## つなぐことに思いを馳せて

音楽監督 大場 点

つなぐこと——親から子へ、先生から生徒へ、師匠から弟子へ、先輩から後輩へ、上下だけでなく仲間同士の横のつながりも。歌い継ぐ、語り継ぐ、技術を伝える、学問を教える等々。いかにインターネットが世界をくまなく覆っても、顔と顔で接するつながりが生きていく上でもっとも大事であることに変わりはありません。

一つの合唱団に集まって歌うこと自体、人のつながりですが、「歌うこと」を介しての私たちのつながりは、少しずつ外へ広がっています。前の演奏会から2年間、クール・ルシャンは、市川市民合唱祭で合同演奏に参加させていただき、また、合同練習などを通じて他の合唱団との交流を深めてきました。私自身は、指揮法の師とめぐり合い、新しい女声合唱団を指揮し始めるなど、たくさん大切なつながりができました。

本日のプログラムは、神と人そして母と子のつながりを主題にして、古今東西、珍しい曲から親しみやすい曲までを散りばめてみました。今日また、この市川市文化会館で、たくさんつながりができることを願い、プログラム最後の曲の歌詞をここに添えたいと思います。

「母が私に歌ってくれた子守唄を、私もみなさんに歌ってあげましょう。」

(深尾須磨子「子守唄」より)  
JASRAC出0705124-701

Chœur Rechant

# プログラム Program

<指揮> 大場 点

- I Jean Mouton (1459?~1522) ムトン  
Ave Maria, gratie plena アヴェ・マリア  
Johannes Ockeghem (1410?~1497) オケゲム  
Salve regina サルヴェ・レジーナ

- II Gabriel Faure (1845~1924) フォーレ  
Ave verum アヴェ・ヴェルム  
Maria, Mater gratiae 恵み深き御母マリア  
Cantique de Jean Racine ラシーヌ雅歌

<ピアノ> 佐竹 優子

-----Intermission-----

- III 西村 朗 (1953~ ) 死にたまふ母 無伴奏混声合唱のための より  
短歌 斎藤茂吉

<第三曲> 葬火  
<第四曲> かざろひの

- IV 子守歌バサージュの小径  
1. 中国地方の子守歌 日本古謡/山田耕祥 作曲/林光 編曲  
2. 空と海の子守歌 別役実 作詞/池辺晋一郎 作曲  
3. 三地方の子守歌 信長責富 編曲  
天満の市は 寝ろじゃ寝ろじゃ 五木の子守歌  
4. 火の山の子守歌 谷川雁 作詞/新実徳美 作曲  
5. 思い出の子守歌 別役実 作詞/池辺晋一郎 作曲  
6. 江戸の子守歌 信長責富 編曲  
7. 子守唄 深尾須磨子 作詞/中田喜直 作曲/青島広志 編曲

<ピアノ> 佐竹 優子

# 曲目解説 Note

## ムトン「アヴェ・マリア」 オケゲム「サルヴェ・レジーナ」

ムトン(1459?~1522)とオケゲム(1410?~1497)はともに教会の聖歌隊の歌手出身でした。ルネサンス時代、ムトンはフランスで、オケゲムはベルギーでそれぞれ聖歌隊長に就任し、その頃から彼らの作曲家としての活動が始まったようです。特にオケゲムは、バスの歌い手として著名でした。彼の曲のバスの旋律が複雑であるのは、そのためかもしれません。

本日演奏する2曲は、ラテン語によるキリスト教の祈りの言葉を歌詞とした宗教曲で、ともに聖母マリアを賛美する内容です。この時代の曲は、それぞれの声部(パート)が独自の旋律とリズムを持ち、それを絡ませながら歌い進めていくポリフォニーという特徴を持ちます。つまり、主旋律と伴奏という関係がなく、ハーモニーよりも各声部の旋律の流れの方が重要視されています。歌手であったため、声という楽器の用い方に深い理解があった2人の作曲家の表現力に富んだ作品をお楽しみ下さい。

## フォーレ

### 「アヴェ・ヴェルム」 「恵み深き御母マリア」 「ラシーヌ雅歌」

フォーレは、フランス南部のパミエという町の音楽とはあまり縁のない一家に生まれました。幼い頃から教会のオルガンに触れるうちに天性の楽才を見出されたようです。その後、彼はパリの宗教音楽学校に入学し、そこで「白鳥」などの作曲家として有名なサン＝サーンスにピアノと作曲を師事しました。

本日演奏するラシーヌ雅歌は、フォーレが20歳の時に、この学校の卒業作品として作曲したものです。17世紀フランスの悲劇作家の大家ラシーヌによる宗教的賛歌を歌詞としており、敬虔な祈りを明るく響きで表現しています。また、恵み深き御母マリアは1888年、アヴェ・ヴェルム・コルブスは1894年に出版されたラテン語による宗教作品で、聖母マリアとその子イエスを讃えるシンプルで美しい響きの二部合唱です。

さて、フォーレは教会のオルガニストでもあったことなどから、敬虔なカトリック信徒というイメージが強いのですが、必ずしもそうではなかったようで、結婚後も多くの女性と交際していたようです。そうした享乐的な傾向がしばしば彼の作品について「甘美で官能的」と評される所以になっているのかもしれませんが。



## 西村 朗「死にたまふ母 無伴奏混声合唱のための」より

西村朗（1953—）は、「尾高賞」を3回受賞するなど、現代日本を代表する作曲家の一人です。死にたまふ母は、大正から昭和にかけて活躍した歌人・斎藤茂吉の短歌集に作曲されたものです。この短歌集は、母の重病の報を受けての帰郷、母の死、火葬、悲しみを抱いての温泉滞在の4つの章に分けられ、曲も同じく4曲からなる組曲として構成されています。

本日はそのうちの後半2曲を演奏します。葬り火（はふりび）は迷いテンポで歌われ、母の遺体を焼く時の茂吉の喪失感と悲しみが、叫びのような音楽として表現されています。かざろひのでは、悲しみを温泉に癒し安らぎを得ようとする感情と、徐々につきあげてくる悲しみが、ゆっくりとしたテンポの中で互いに揺れ動きます。結局、悲しみを抑えることができず、こみ上げてくる感情が終盤での悲痛的クレッシェンドによって表されています。この曲の前半部分では4首ずつが同時に各パートによって歌われるため、歌詞を正確に聞き取ることは難しいと思われます。第1首から第16首までは、歌詞カードをご参照下さい。

## バサージュ 子守歌の小径

「子守歌」というと、あなたはどんな曲を思い浮かべますか。お母さんに歌ってもらった歌を自分の子供に歌ってあげる——そうやって世界中で多くの子守歌が歌い継がれてきました。一方、日本の子守歌の中には、幼くして故郷を離れ子守りとして奉公した娘が、その辛さを歌にしたものも多く含まれています。

本日は、日本に古くから伝わる作品と現代の作品をとりまぜて演奏します。伝統的な子守歌として3曲、中国地方の子守歌は古謡をもとに山田耕筰が作曲したもの、江戸の子守歌は江戸時代から伝わる最も有名な曲のひとつ、三地方の子守歌の「天満の市」は大坂、「ねろじゃねろじゃ」は青森、「五木の子守歌」は熊本にそれぞれ伝わるものです。

そして現代の作品としては4曲、火の山の子守歌は二部合唱、空と海の子守歌、思い出の子守歌、子守唄は歌曲を合唱用に編曲した作品です。「子守唄」の作詞の深尾須磨子は明治20年生まれの子守唄詩人ですが、この詩はまさに多忙を極める現代のサラリーマンへの子守唄に聞こえてきます。曲の最後には「江戸の子守歌」の旋律がエコーのように引用されているのが印象的です。

## プロフィール Profile



音楽監督 大場 点

1987年千葉大学大学院理学研究科修了。1982年より千葉大学合唱団学生指揮者、1987年よりクール・カロス団内指揮者を務め、その間栗山文昭氏のもとで研鑽を積む。1998年にクール・ルシヤンを創設し、指揮者に就任。指揮法を栗飯原栄子氏に師事。クール・ルシヤンのほか、アンサンブル・レーヌ（女声合唱）の指揮者として活動。また、合唱編曲を学び、数々の器楽作品や歌謡曲などを合唱用に編曲している。

ピアノ 佐竹 優子

東京音楽大学付属高等学校を経て東京音楽大学器楽科ピアノ専攻卒業。田中瑤子、志村安英、井口愛子の各師に師事。1991、1993年シャルル・リラマン氏に、また2005年瑤の会内公開レッスン他などにて新実徳英、寺嶋陸也両氏の指導を受けるなど研鑽を積んでいる。瑤の会演奏会、プロムナードコンサート他でのソロ・デュオ・コンツェルト等の活動とあわせて、合唱、独唱、器楽との共演活動も行い、さまざまな演奏会に出演、東京シティバレエ団公演の録音に参加、邦人作曲家作品の初演なども行っている。瑤の会会員。



ヴォイス・トレーナー 錦織まりあ（メゾソプラノ）

愛知県立芸術大学音楽学部声楽学科首席卒業、桑原賞受賞。同校主催卒業演奏会、読売新人演奏会出演。国内多数のホールにて演奏する他、海外においても、ドイツやウィーンの教会、ワルシャワTVラジオホール及びオペラ座等でオペラ、宗教曲、ドイツリート、等数多くの演奏会に出演。チェコで行われたドヴォルザーク国際音楽コンクールに入選。2006年には初のリサイタルを行い好評を得る。また、森島彦氏のもとでフスラー理論に基づいた発声法を学び、現在では多数の声楽家や合唱団のヴォイス・トレーナーとしても活躍中。日本発声指導者協会会員。

練習ピアニスト 中村美枝子

東京音楽大学器楽科ピアノ専攻卒業。田中瑤子、米田栄子、飯田陽子の各氏に師事。草津国際音楽アカデミーにてB.カニーノ氏のマスタークラスを受講。声楽、合唱とのアンサンブルとあわせて、連弾、ソロでの演奏活動を行っている。三善晃プロデュース公演「響き合うピアノ・長岡リリックホール開館10周年記念」「響き合うピアノー全国ピアニストの饗宴ー」等の公演に出演。瑤の会会員。





## クール・ルシヤン—現在までの歩み— Introduction

1998年4月 クール・ルシヤン創立  
1999年7月 第1回演奏会  
すみだトリフォニーホール

この頃の練習には、  
子供がたくさん来ていました。

2000年6月 HOT!ほっとコンサートに出演  
2000年6月 第2回演奏会  
上野学園石橋メモリアルホール

月2回の練習で1年に1回の演奏会。  
結構ハードでした。



第2回演奏会を終えて



市川市民合唱祭にて

2001年6月 第3回演奏会  
千葉ばらるホール  
2002年6月 第4回演奏会  
江戸川区総合区民ホール

2002年11月 アンサンブル四季演奏会に  
賛助出演  
2003年6月 第5回演奏会  
江戸川区総合区民ホール

うちの指揮者は、指揮をしなから  
ソロも歌えば、ギターも弾く。

2004年より 千葉県合唱祭へ参加。  
全日本合唱コンクール千葉県大会に出演。

年間のステージ回数が増えました。

2005年3月 第6回演奏会  
船堀タワーホール  
2005年6月 MIKコンサートに出演



現在のルシヤン・2007年春合宿にて

## メンバー Member

### <SOP>

和気あいあい、仲はいいけど、マイペースでうっかり者のパート。

青山 裕子 井桁由美子 加瀬 典子 佐藤 純子  
能代 広美 福田 浩子 堀野 直美

### <ALTO>

理系が多く、ルシヤンの事務と会計を引き受けるしっかり者のパート。

稲葉由美子 牛島 真紀 草場 澄江 佐々木 睦  
澁谷由美子 田中 和子 増田佐智子

### <TEN>

創設以来「渋い」と言われ続けて、今年年齢相応。

井桁 嘉一 井手 一彦 大槻 幸雄 川崎 将人  
木内 博和 草場 康裕 宮澤 仁

### <BASS>

生真面目にルシヤンを下から支えています、支えきれない時もある・・・!?

天沼 透 大橋 亨 佐藤 正史 寺島 睦 林田 直輔  
深見 方哉 横 幹雄 増田 正樹 湯浅 康弘

## 団員募集中 経験者歓迎!

クール・ルシヤンでは、一緒に歌うメンバーを随時募集しています。

練習日:月3回 第1・2・4土曜日 18時~21時

練習場:市川公民館、市川市文化会館など

会費:月3,000円(入団費 無料)

連絡先:0476-81-1111 (yo\_igeta@mtg.biglobe.ne.jp) 井桁

ホームページ:http://rechant.hp.infoseek.co.jp/

Chœur Rechant